JP

MLX-A1 Edge AI Box

製品取扱説明書



安全かつ快適にご利用いただくため、
必ず取扱説明書をお読みください。

mobilint

TABLE OF CONTENTS

1 INTRODUCTION

ユーザーガイドに関する情報 03

製品概要 04

製品の詳細仕様 05

2 HARDWARE & SETUP

各部名称 06

製品の設置方法 07

ソフトウェア 08

3 SAFETY INFORMATION

設置前の注意事項 09

使用上の注意事項 09

4 CERTIFICATION

認証取得状況 10

ユーザーガイド情報

本ユーザーガイドでは、Mobilint MLX-A1 Edge AI Boxの設置および操作方法について説明します。本ユーザーガイドに必要な情報が掲載されていない場合は、
モビリントのテクニカルサポートまでお問い合わせください。

技術サポート	discuss.mobilint.com
	tech-support@mobilint.com

製品概要

産業用およびデスクトップAI向けのオールインワンエッジAIボックスMLX-A1 Edge AIBoxは、ネットワークが不安定な環境でも、独立し安定したAI推論を実現するコンパクトなスタンドアロン型AIシステムです。

ノートPC並みの70W電力設計、プリインストールされたLinuxベースのOS（Windowsにも対応可能）、およびモビリント独自のソフトウェアスタックにより、産業用PCの堅牢性とデスクトップPCの使いやすさを両立しています。

また、産業現場や工場から研究室のデスクまで、あらゆる場所に導入が可能であり、大規模言語モデル（LLM）を含む最新の画像認識、音声、マルチモーダルAIモデルをデバイス上で直接実行できる、安全で独立した環境を提供します。

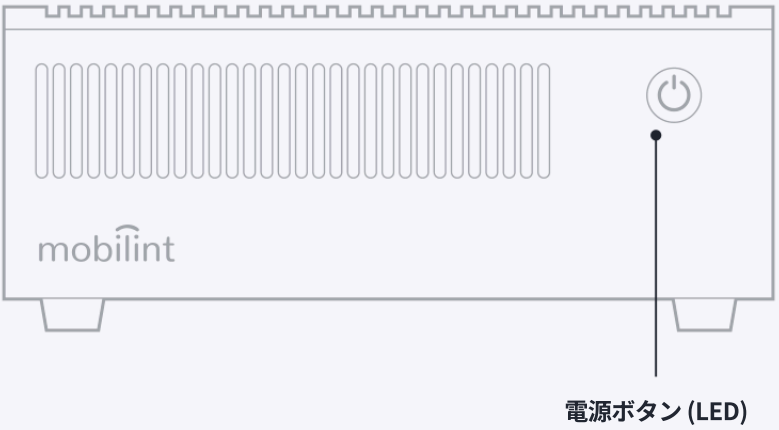
製品詳細仕様

Product Name	MLX-A1
Model Name	MLX-A1 Edge AI Box
NPU	ARIES (via MLA100 MXM)
Performance	160 TOPS*
NPU Frequency	1.25 GHz
NPU Cores	8
CPU	Intel® Core™ i5-13600HE
GPU	Intel® Iris® Xe Graphics
Memory Type	DDR5 SO-DIMM
Memory Capacity	32GB (2 × 16GB)
Flash Memory	512 GB NVMe 2280
Ethernet (LAN)	3 × 2.5 Gbps
LED Indicators	1 (Power LED)
Preloaded SW	Linux or Windows (Optional), Mobilint SDK qb
Supported Frameworks	PyTorch, TensorFlow, TFLite, ONNX, Keras
BIOS	AMI EFI 256 Mbit (SPI)
TDP	70 W
Input Voltage	DC 19.5 V (Max 230 W)
HDMI Output	4,096 × 2,304 @ 60Hz (HDMI 2.1)
Operating Temperature	−20°C to 60°C (0.5m/s air flow)
Dimensions (mm)	178 (L) × 116 (W) × 67 (H)
Weight (kg)	1.3

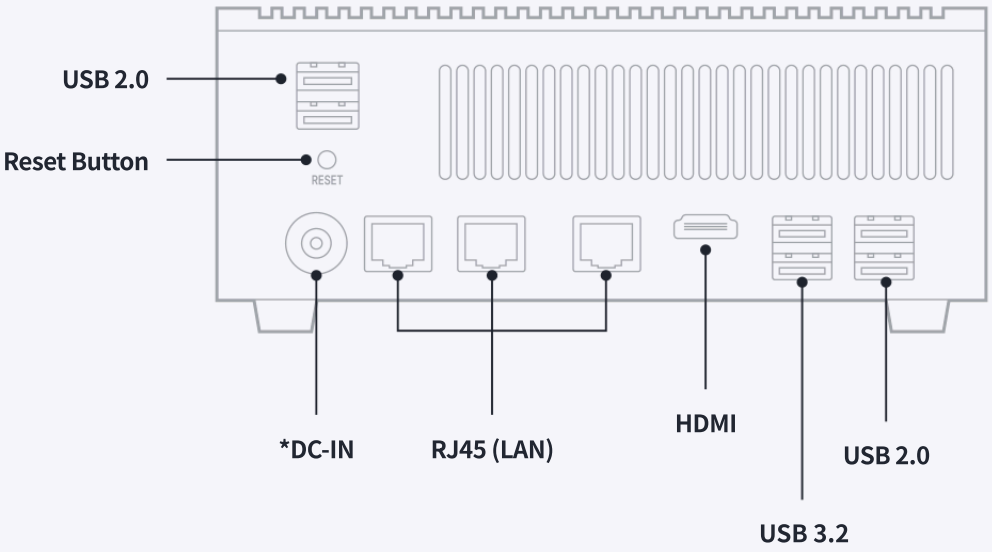
* TOPS は INT4 基準

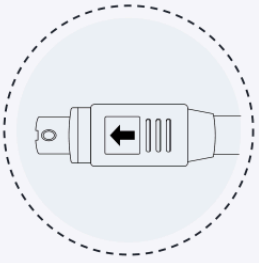
各部名称

- フロントI/O



- リアI/O

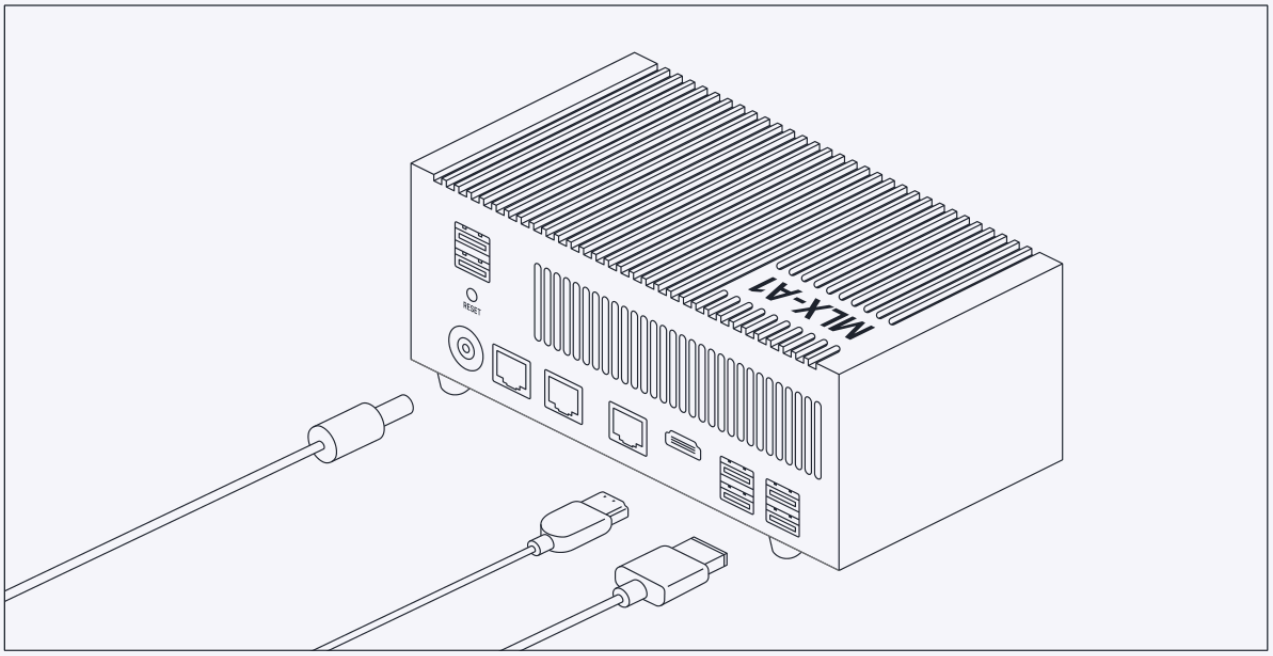




***DC-IN：4ピンDIN電源コネクタ**

DC-IN 電源端子の誤接続による製品の破損を防ぐため、コネクタに表示されている矢印（←）が下向きになるように合わせてから、差し込んでください。

製品設置方法



1　MLX-A1を設置する場所を選定します。

製品を取り付けたり取り外したりする場合は、
システムの電源ケーブルが外れていることを確認してください。

2　MLX-A1の本体に、モニター（HDMI）、キーボードまたはマウス、必要に応じてカメラなどの入出力デバイスおよびLANケーブル（イーサネットケーブル）を接続します。

3　MLX-A1の電源ボタンを押して、電源を入れます。

MLX-A1はOSおよびMobilint SDK qbのドライバーとランタイムモジュールがプリインストールされているため、起動後すぐにご利用いただけます。

4　必要に応じて、追加の装置や機器を接続します。

設置動画　https://youtu.be/z4mpbFNbkZE?si=z597nDRP4m4fv1ec

⚠ DC-IN 電源端子の誤接続による製品の破損を防ぐため、コネクタに表示されている矢印（←）が下向きになるように合わせてから、差し込んでください。

⚠ 製品がAIモデルの実行などの処理を行っている最中に強制的に取り外すと、処理エラー、データの損失、またはデバイスの誤動作が発生する可能性があります。必ずすべての処理が完全に終了したことを確認してから、デバイスを取り外してください。

Mobilintソフトウェアのインストール

Mobilint SDK qb（キュービー）は公式サポート窓口を通じて提供されており、
使用方法についても同窓口にて確認いただけます。
ご不明な点はユーザーフォーラム（discuss.mobilint.com）までお問い合わせください。

技術サポート	discuss.mobilint.com
	tech-support@mobilint.com

設置注意事項

- 上記のインストール手順の画像は参考用であり、個々の環境によってインストール方法が異なる場合があります。
- 製品がAIモデルの実行などの処理を行っている最中に強制的に取り外すと、処理エラー、データの損失、またはデバイスの誤動作が発生する可能性があります。必ずすべての処理が完全に終了したことを確認してから、デバイスを取り外してください。
- 製品の破損を防ぐため、各インターフェースポートの位置と接続方向を確認してから接続してください。
- 衣類やアクセサリーが電子部品に触れないようご注意ください。

使用上の注意

- 電源が入っている状態では、製品の接続や取り外しを行わないでください。安全のため、必ずシステムの電源を切ってから作業を行ってください。
- ファンが回転しているときは、手や工具、ケーブルなどが触れないようご注意ください。製品を取り外す際は、ファンが完全に停止していることを確認してから取り外してください。
- 製品を無断で分解・改造すると、製品の破損や感電事故など、予期せぬ危険が生じるおそれがあります。
- 感電などの事故を防ぐため、濡れた手で製品に触れないでください。
- 湿度が高い環境や換気が十分でない環境では、製品の寿命が短くなる可能性があります。また、製品内部に水や液体が侵入すると、破損の原因となる場合がありますので、ご使用の際はご注意ください。

認証取得状況

	**KC（大韓民国）** 電磁波適合性および規格への準拠状況の確認
	**CE（EU）** 製品がEUの安全・健康・環境・消費者保護基準を満たしているかどうかの確認
	**FCC（US）** 電磁干渉（EMI）および使用規制への準拠状況の確認
	**VCCI（日本）** 電磁波干渉および電磁波適合性基準への準拠状況の確認
	**BSMI（台湾）** 電磁波および製品安全に関する規制への準拠状況の確認

認証および規格に関する詳細については、モビリントユーザーフォーラム（discuss.mobilint.com）をご確認いただくか、お問い合わせください。

Mobilint 技術サポート

- discuss.mobilint.com
- tech-support@mobilint.com

Mobilint ウェブサイト

- www.mobilint.com

Mobilint 住所

- 韓国本社：35, Seolleung-ro 93-gil, Gangnam-gu, Seoul, Republic of Korea
- 米国オフィス：Suite 206, 2F, 2665 North First St, San Jose, CA 95134, United States

本製品マニュアルは、製品の改良やバージョンの更新に伴い、事前の通知なしに変更される場合があります。

© 2026 Mobilint, Inc. All rights reserved.

mobilint